

川棚小だより

学校教育目標

活力を持った思いやりのある子どもの育成

キャッチフレーズ 『笑顔で登校 満足して下校』

第7号 h 2 9 . 7 . 1 3 文責 山口 厚

朝の集団登校



月日が経つのは、はやいもので、あと1週間で夏休みとなりました。

今学期、嬉しいことの一つとして、朝の集団登校で、よく並んで来るようになったことがあります。川棚小応援団の見守り隊、歩こう隊の皆さんの御協力や生活指導主任や6年担任が、朝、登校の様子を見て指導したり、地区担当や担任が指導したりもしました。でも、やはり一番大きいのは、高学年、特に6年生の気持ちの変化だと思います。6年生が学校のリーダーとして、自分たちが学校を引っ張っていこうという姿勢が伝わってきます。歩こう隊の方も「良く並んでいます。」と褒めていただくようになりました。嬉しいことです。

メディア学習

11日(火) メディア指導員の久野先生の指導のもと3年生にメディア学習を行いました。

一昨年は、5・6年に、昨年からPTAと連携し、5年生とその保護者に授業参観で実施するようになりました。今回は、それとは別に、タブレットを本格的に使い始める3年生に、しっかりとしたメディア学習をして、タブレットを授業に活かしたいと考え、実施しました。授業では、スマホやゲームが脳に与える影響や実例をあげて、小学生が起こしたスマホトラブルを学習しました。

小学生が実際に起こしたトラブルの中に、スマホをいじっていて、何か書いてあるかわからないまま、ボタンを押して、スマホに入っていたお父さんの会社の情報が流失し、責任をとって会社を辞めた話や、同じくわからないままボタンを押し、高額なお金を支払わなければならなくなった話などがありました。その後、グループでどうしたらいいか話し合いました。子どもたちは、授業に真剣に向き合い、どうしたらいいかも考えていました。メディア漬け、ネットトラブルに遭わないように、私たち大人も考え、行動しなければと改めて思いました。授業の中にあつた、「大人の携帯、スマホを扱わない。大人の携帯、スマホを子どもに扱わせない」ということは大事なことだと思います。

